

■ 研究課題名

8 乳肉魚介食品等由来細菌の薬剤感受性と疫学解析に関する研究

■ 研究の概要

薬剤耐性菌が世界的に増加する中で、その対策は国際的に急務となっている。そのような中、2015年にWHOによる薬剤耐性に関するグローバル・アクションプランが制定され、わが国でも2016年に薬剤耐性対策アクションプランが採択された。薬剤耐性菌は医療における抗菌薬の不適切な使用のみならず、動物や環境から食品等を介して人に伝播することも懸念されている。そのため、薬剤耐性菌対策としてヒト、動物、食品、環境によるワンヘルスアプローチが求められている。本研究では、特に食品を介して人に伝播し健康に影響を及ぼす可能性の高い嫌気性芽胞菌等の検出法の検討を中心に、食中毒発生原因の究明のため、様々な菌体の性状や病原因子の解析を行うことにより、食中毒の拡大防止に寄与することを目的とする。

■ 研究期間

平成30年度から令和2年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

微生物部食品微生物研究科

下島 優香子

■ オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。